

功績をたたえて 叙勲

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章 松岡 正人さん（大浜町）

4月12日付で発表された「第43回危険業務従事者叙勲」で、市内から松岡正人さんが受賞されました。

警察官として42年にわたり精励されました。主に交通係として、道路標識・信号の整備、交通事故処理などを行い、また交通安全教室では、一人でも一生懸命話を聞いてもらいたいという気持ちで、保育園、小中学校、地域の老人会、官公庁、民間企業などでの交通安全啓発に努められました。

受賞に際し、「上司や同僚、そして家族などいろいろな人に支えられての受賞と思っています」と述べられました。



春の叙勲

瑞宝単光章 山下 順子さん（高坂町）

4月29日付で発表された「春の叙勲」で、市内から山下順子さんが受賞されました。

能美市立病院で看護部長など、看護師として37年にわたり勤められました。



受賞に際し、「37年の間、大変なこともありましたが、良い仲間にも恵まれ楽しいこともたくさんあったので、この仕事を続けて来られました。この受賞は私一人のものではなく、先輩や同僚、部下の皆さん、家族のおかげです」と述べられました。

能美ふるさとミュージアム来館者15万人突破

15万人目は白山市の豊川さん一家



豊川さん一家（中央と右から横関教育長、ゆず美んひぼ能ん、外山館長）

5月10日、能美ふるさとミュージアムの来館者数が15万人を突破しました。

15万人目の来館者は白山市からお越しの豊川善太さん、夏海さん、夏湖さん、紬太さんのご家族です。記念セレモニーでは、横関教育長から豊川さん

に記念品として、能美市の歴史を漫画を交えて紹介した本や、招待券、オリジナルアクリルグッズなどが贈られました。

豊川さんは「次は20万人目を目指して来館したい」と笑顔で述べられました。

観光大使・特使 新たに3名を委嘱

県内外で能美市をPR

5月9日、観光大使・特使への委嘱状交付式が能美市役所で行われ、井出市長から新たに観光大使・特使になられた3名に委嘱状が手渡されました。

観光大使には、フルート奏者の西本美樹さん

（佐野町出身）と、タレントのピョン酢さん（寺井町出身）が、観光特使には、愛知県警中村警察署に勤務され、演歌ボリスとしても活動されている新記直臣さん（中町出身）が委嘱されました。



左から西本さん、ピョン酢さん、新記さん

退任の人権擁護委員に感謝状・表彰状
新任委員に委嘱状を交付



右から井出市長、元山さん、金沢地方方法務局小松支局長、二支局長

4月22日、市役所で、人権擁護委員への法務大臣感謝状の贈呈式が行われました。長年、人権擁護委員として地域の人権擁護に多大な貢献をされてきたとして元山洋さんに井出市長から感謝状が手渡されました。

また在任中の功績に対し、玄田秀昭さんと本多千穂さんに、石川県人権擁護委員連合会

会長から表彰状が贈呈されました。さらに今年度から人権擁護委員になられた5名（2名は再任）に対し、法務局で委嘱状が手渡されました。

- 人権擁護委員（敬称略）
- 朝倉 裕樹（再任）
- 村本 淳子（再任）
- 谷口 正彦（新任）
- 木村 直人（新任）
- 北村 則子（新任）

民生委員・児童委員活動強化週間
懸垂幕を掲げてPR



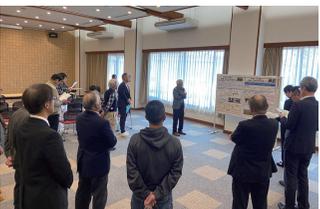
5月12日、能美市民生委員児童委員協議会は「民生委員・児童委員の日 活動強化週間（5月12日～18日）」にあわせ、懸垂幕を市役所に設置しました。

民生委員・児童委員は、地域内の高齢者や障がいのある人など



民生委員・児童委員はこちら

地域力創出支援事業の審査会
地域課題の解決や地域活性化に取り組み市民団体を応援



ポスターを使用して発表する市民団体

4月26日、辰口福祉会館で、地域力創出支援事業の審査会が開催されました。この事業は、公益的な活動を計画している市民団体などの活動資金を最大3年間補助するものです。毎年春に、まちづくり活動に精通する大学教授やNPO団体代表など

能美市消防団豪雨災害対応訓練
水害発生時の迅速な避難、救助を

5月11日、辰口丘陵公園ボート乗り場で、市消防団による豪雨災害対応訓練を実施しました。

令和4年8月4日に市内で水害による大きな被害が発生したことから、水害における被

災者の避難、救助の技術向上を図るため、消防本部の水難救助隊の指導のもと、救命ボートの取扱方法及び操船技術を習得し、水害発生時の対応強化を目的として行いました。



消防団員の操船訓練

行政相談委員2名が退任、新たに2名を委嘱
総務大臣から感謝状と委嘱状を交付



右から東さん、國松石川行政評価事務所長、井出市長、中浦さん、清水さん、金子さん

4月28日、市役所で、行政相談委員への総務大臣感謝状贈呈および委嘱状交付式が行われました。

行政相談委員を14年間務められた中浦八重子さんには総務大臣から、2年間務められた行政評価事務所長からそれぞれ感謝状が贈呈されました。

- 行政相談委員（敬称略）
- 清水 一雄（再任）
- 金子 哲也（新任）
- 田中 外茂芳（新任）
- （任期…令和7年4月1日～令和9年3月31日）

株セイタロウデザイン金沢からの寄附に感謝状
企業版ふるさと納税（人材派遣型）を利用

5月2日、カフェやシェアキッチンなどの複合施設302branch（綱谷町）で、市へ企業版ふるさと納税（人材派遣型）の制度を利用し

流課職員として、1年間観光まちづくり推進事業に携わられ、民間ではできない経験ができました。今後も経験を活か



右から宮川代表取締役、梶さん

ガルガンチュア音楽祭2025 in 能美
世界をつなぐハーモニー音楽世界旅行



4人による美しいハーモニー

4月27日、根上総合文化会館で、「ガルガンチュア音楽祭2025 in 能美」が開催されました。

今年は市観光大使のマリンバ奏者神谷結美さんをはじめ、石川県ゆかりの演奏家であるヴァイオリン竹田樹莉

第26回親子へらぶな釣り教室
好天に恵まれ、親子で楽しむ

5月3日、和気の池で「第26回親子へらぶな釣り教室」が開催され、親子33名が参加しました。

このイベント是和気の池を守る会の地域貢

献事業の一環として行われています。子どもたちは、和気

の池を守る会会員の指導を受けながら、自然の中での釣りを楽しみました。



親子で釣りを楽しむ参加者

主なできごと

祝百寿 おめでとーいげんまつ いつまでもお元気で お祝い状と記念品を贈呈



3月31日、島村外美さん（辰口町）がめでたく100歳を迎えられました。

島村さんは、若いころ大正琴をされていて、師範の資格をお持ちです。また散歩が好きだっ

たと、にこやかに話されました。

お祝いの当日はご家族もお祝いにかけつけ会話を楽しまれました。施設に入ってからもお元気に過ごされています。

4月4日、中川シズエさん（吉原町）がめでたく100歳を迎えられました。

また長寿の秘訣は、肉や魚など何でも食べることだそうです。好き嫌いなくバランスのよい食事を心がけながら、ご自宅でお元気に過ごされています。



4月8日、岡田喜美子さん（東任田町）がめでたく100歳を迎えられました。

岡田さんは26年間保育士として働かれました。昔は趣味で編み物もされていて、お孫さんの靴下なども手

作りされていたそうです。100歳のお祝いでお孫さん達と下呂温泉に行くことを楽しみにしています。現在もご自宅で読書をされるなどお元気に過ごされています。



4月11日、武田きよ子さん（宮竹町）がめでたく100歳を迎えられました。

武田さんは若いころ趣味で民謡をされていて、歌うことが好きだったそうです。

現在は施設でお元気に過ごされていて、お祝いの当日はお子さんやお孫さんに囲まれながらお誕生日を迎えられました。

4月22日、吉岡弥生さん（福島町）がめでたく100歳を迎えられました。

吉岡さんは新聞を読むのが好きで、毎日1〜2時間かけじっくりと読んでいるそうです。

また自宅の畑で苺を育てるのが楽しみだと話されました。

長生きの秘訣は「何でも食べること」や「趣味を持つこと」で、現在もご自宅でお元気に過ごされています。



4月23日、清水ソトエさん（上開発町）がめでたく100歳を迎えられました。

清水さんは、80歳頃までお仕事をされていて、若い頃は外での仕事が好きだったそうです。

遺跡発掘などをされています。

現在は施設でお元気に過ごされていて、お祝いの当日は娘さんからのプレゼントを受け取って喜ばれていました。

